

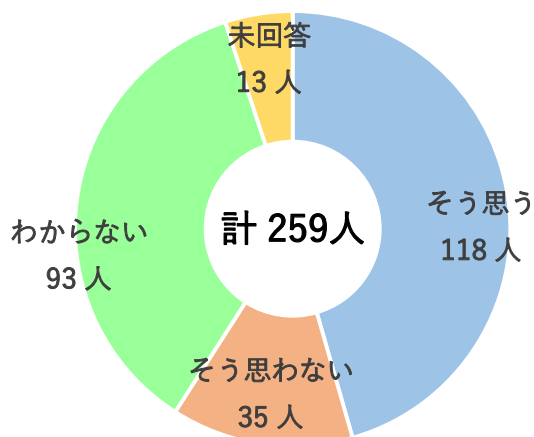
Q9 エシカルな商品、サービスの提供が企業イメージの向上につながると 思いますか。(1カ所のみ選択)

- そう思う
- そう思わない
- わからない

**回答結果**

全回答者259人のうち、「そう思う」が118人(45.6%)、「そう思わない」が35人(13.5%)、「わからない」が93人(35.9%)という結果であった。

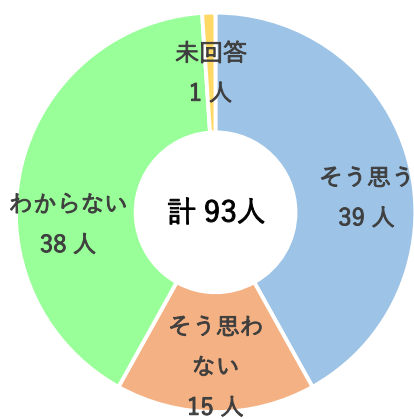
この結果、エシカルな商品、サービスの提供に取り組んでいる企業に対しては、企業イメージの向上につながることがわかった。また、「わからない」の回答が多い背景には、にし阿波地域においてエシカル消費に取り組んでいる企業が少ないため、具体的なイメージが湧かないのではないかと考えられる。



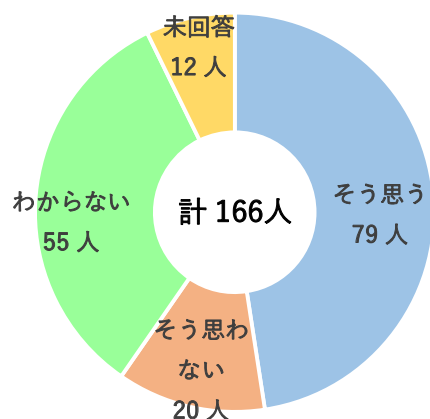
【図 27】 エシカルな商品、サービスの提供が企業イメージの向上につながるか  
(2市2町 合計)

【表 11】 エシカルな商品、サービスの提供が企業イメージの向上につながるか

項目	市町		美馬市		三好市		つるぎ町		東みよし町		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
そう思う	53人	52.0%	38人	43.7%	9人	37.5%	18人	39.1%	118人	45.6%		
そう思わない	15人	14.7%	12人	13.8%	0	0.0%	8人	17.4%	35人	13.5%		
わからない	33人	32.4%	29人	33.3%	11人	45.8%	20人	43.5%	93人	35.9%		
未回答	1人	1.0%	8人	9.2%	4人	16.7%	0	0.0%	13人	5.0%		
<b>合計</b>	<b>102人</b>	<b>100%</b>	<b>87人</b>	<b>100%</b>	<b>24人</b>	<b>100%</b>	<b>46人</b>	<b>100%</b>	<b>259人</b>	<b>100%</b>		

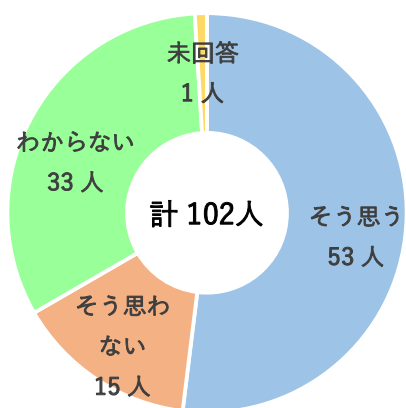


男性

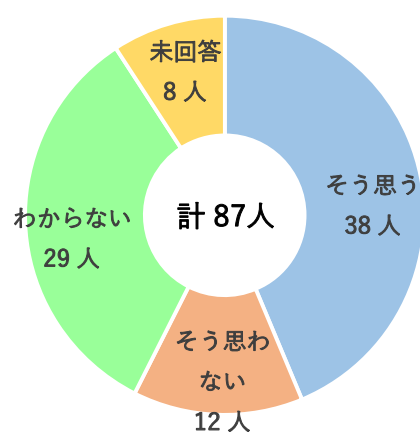


女性

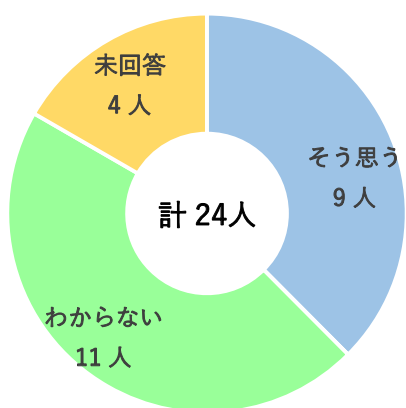
【図 28】 エシカルな商品、サービスの提供が企業イメージの向上につながるか(属性別)



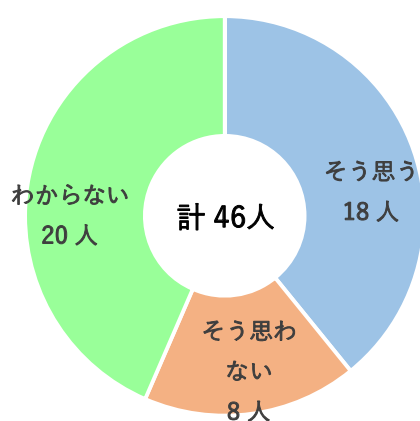
美馬市



三好市



つるぎ町



東みよし町

【図 29】 エシカルな商品、サービスの提供が企業イメージの向上につながるか(2市2町)

Q 10 エシカル消費をより促進するためには、こういった取り組み、情報が提供されれば有効だと思いますか。（※複数回答可）

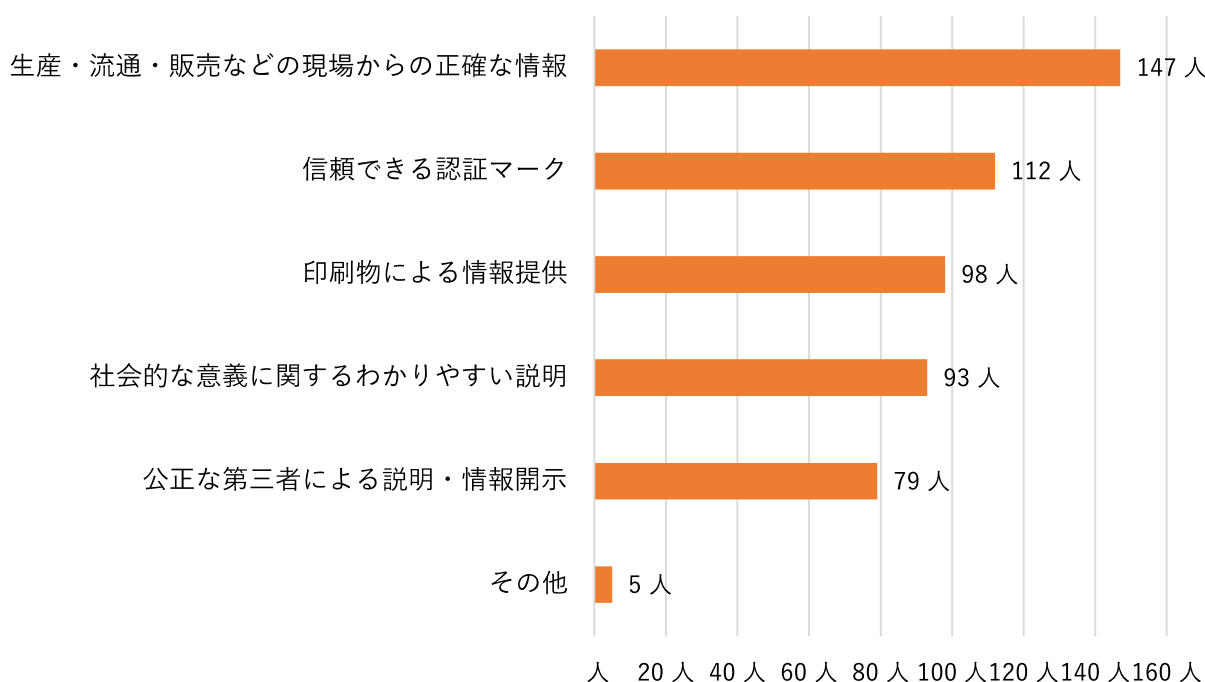
- 生産・流通・販売などの現場からの正確な情報
- 公正な第三者による説明・情報開示
- 社会的な意義に関するわかりやすい説明
- 信頼できる認証マーク
- 印刷物（チラシ・パンフレット・生活情報誌等）による情報提供
- その他（ )

回答結果

エシカル消費促進のための取り組みとして、最も有効だと思う意見が「生産・流通・販売などの現場からの正確な情報」147人(56.8%)であった。また、2位が「信頼できる認証マーク」112人(43.2%)、3位が「印刷物（チラシ・パンフレット・生活情報誌等）による情報提供」98人(37.8%)という結果であった。

「その他」として、「エシカル性を消費者価格に転嫁させない仕組みが必要」や、「教育（子供の頃からの）」、「CM（コマーシャル）」といった回答があった。

この結果より、エシカル消費の活動をより促進するためには、エシカル消費に関するわかりやすい解説や、信頼できる正確な情報が求められていることがわかった。



【図 30】 エシカル消費を促進するたの取り組み内容

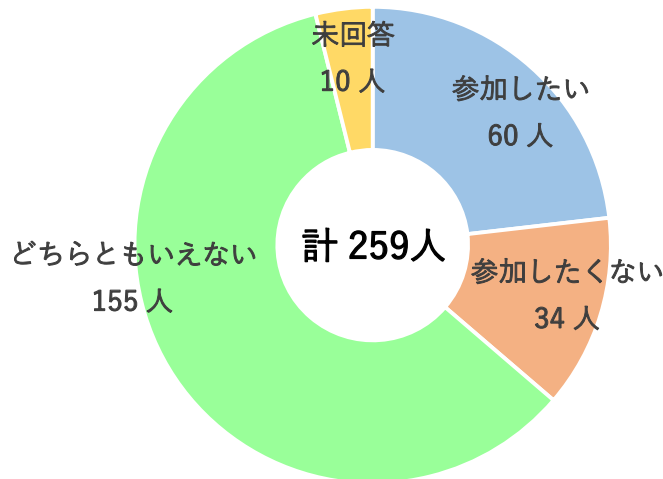
Q 11 エシカル消費の講演会、セミナー等が催される場合、参加してみたいと思いますか。(1カ所のみ選択)

- 参加したい
- 参加したくない
- どちらともいえない

回答結果

全回答者259人のうち、「参加したい」が60人(23.2%)、「参加したくない」が34人(13.1%)、「どちらともいえない」が155人(59.8%)という結果となった。

属性別では、女性より男性の方が「参加したくない」の率が高く、市町別では、東みよし町において、「参加したい」の率が高かった。

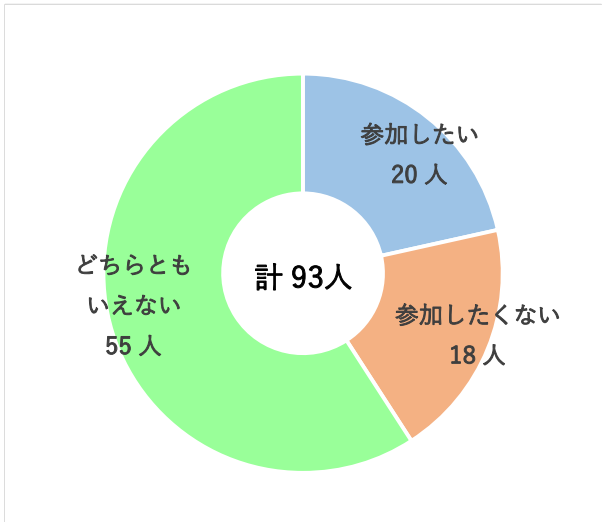


【図 31】 エシカル消費の講演会、セミナー等が催される場合、参加してみたいか  
(2市2町 合計)

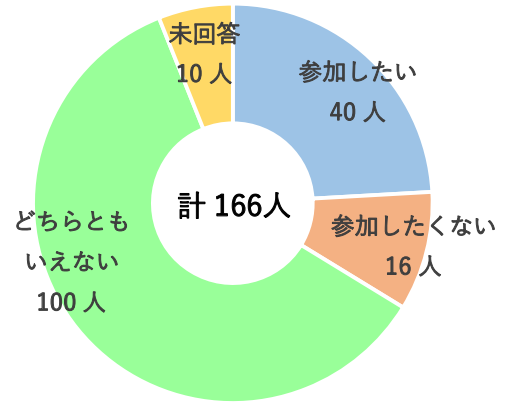
【表 12】 エシカル消費の講演会、セミナー等が催される場合、参加してみたいか

項目	美馬市		三好市		つるぎ町		東みよし町		全体	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
参加したい	19人	18.6%	21人	24.1%	5人	20.8%	15人	32.6%	60人	23.2%
参加したくない	20人	19.6%	8人	9.2%	1人	4.2%	5人	10.9%	34人	13.1%
どちらともいえない	62人	60.8%	54人	62.1%	13人	54.2%	26人	56.5%	155人	59.8%
未回答	1人	1.0%	4人	4.6%	5人	20.8%	0	0.0%	10人	3.9%
<b>合計</b>	<b>102人</b>	<b>100%</b>	<b>87人</b>	<b>100%</b>	<b>24人</b>	<b>100%</b>	<b>46人</b>	<b>100%</b>	<b>259人</b>	<b>100%</b>



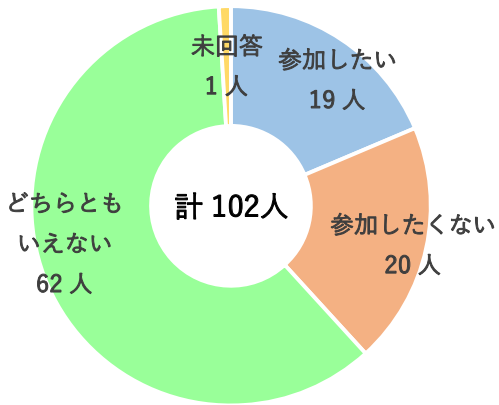


男性

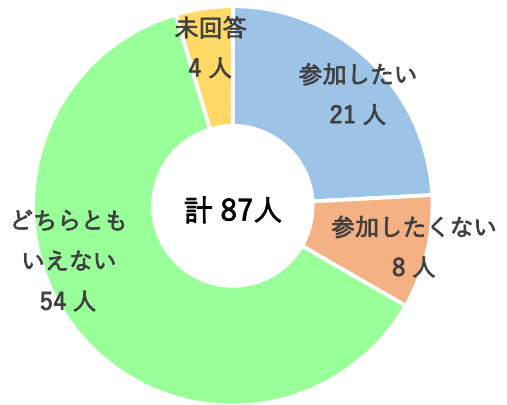


女性

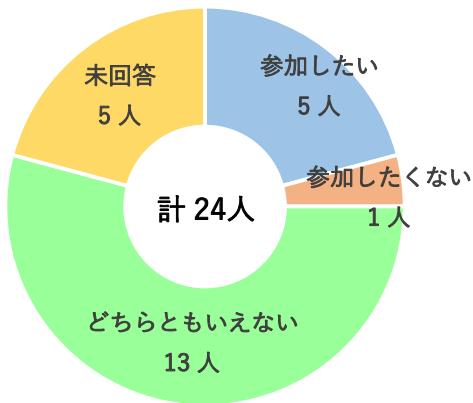
【図 32】 エシカル消費の講演会、セミナー等が催される場合、参加してみたいか(属性別)



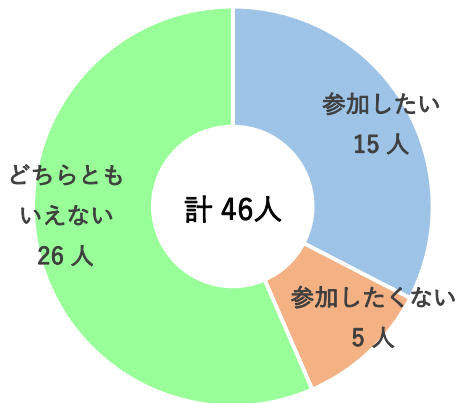
美馬市



三好市



つるぎ町



東みよし町

【図 33】 エシカル消費の講演会、セミナー等が催される場合、参加してみたいか(2市2町)

(2) 「いきいきサロン」での意見交換及び、エシカル消費啓発活動、東みよし町における公共交通講座の実施結果

次の4地区において意見交換及び、エシカル消費啓発活動を実施した。また、東みよし町においては、公共交通講座を実施した。【表 13】

【表 13】 「いきいきサロン」等訪問実施表

市 町	集 会 名	開 催 日	開催時間	開催 場 所
つるぎ町	西部地区いきいきサロン	11月20日(火)	10:00～	西部老人憩いの家
三好市	清水100歳体操	11月20日(火)	14:10～	清水集会所
美馬市	アイ・アイ・アイ	11月21日(水)	10:00～	藤田商事総合ビル
東みよし町	秋葉いきいきサロン	11月26日(月)	13:30～	中ノ段集会所

○実施内容

・ つるぎ町、三好市

つるぎ町、三好市では、始めに今回の調査研究の趣旨を説明し、エシカル消費に関するアンケート調査を実施した。

次に、徳島県エシカル消費担当職員によるエシカル消費講座を実施した。

最後に特殊詐欺に遭わないための予防対策等について、事例等を踏まえて注意喚起等を行った。

・ 美馬市

美馬市では、始めに今回の調査研究の趣旨を説明し、エシカル消費に関するアンケート調査協力依頼を行った。アンケートは後日回収することとした。

次に、徳島県エシカル消費担当職員によるエシカル消費講座を実施した。

・ 東みよし町

東みよし町では、始めに今回の調査研究の趣旨を説明し、エシカル消費に関するアンケート調査協力依頼を行った。アンケートは後日回収することとした。

次に「公共交通講座」ということで、東みよし町営バス担当職員より「東みよし町営バスの利用方法について」及び、社会福祉協議会高齢者移送サービス担当職員より「高齢者移送サービスの利用方法について」の講座を実施した。

また、昨年調査研究において「バスの利用方法が分からない」といった意見があったので、今回「東みよし町営バス ご利用方法」(別紙 2)のチラシを作成し、町営バス利用方法の周知を目的に、いきいきサロン参加者に配布した。

「中山間地域における買物支援についての現状調査」に係る  
エシカル消費アンケート調査及びエシカル消費講座実施結果

集会名	西部地区いきいきサロン	日時	平成30年11月20日(火) 10:00～11:00
場所	西部老人憩いの家(つるぎ町)	参加人数	15名
県担当	西内主事・大代地方創生推進員		
同行	危機管理部 小椋次長		

エシカル消費に関する調査協力依頼及びアンケート調査 (10:00～10:40)

概要

始めに、今回の調査研究の趣旨を説明し協力依頼を行った。次に、一般送付のアンケート調査と同様の条件で調査を行うため、エシカル消費に関する詳しい説明はせず、アンケート調査を実施。ほとんどの方がエシカル消費について知らず、アンケートにも苦戦している様子だった。

エシカル消費講座 (10:40～11:00)

概要

危機管理部 小椋次長によるエシカル消費講座を実施。プロジェクターやパワーポイント資料を使い、15分程度の講座を実施した。

また、特殊詐欺に遭わないための予防対策等について、事例等を踏まえた注意喚起等を行った。

写真



結果

本集落におけるいきいきサロンは毎月開催されており、いきいき百歳体操やお茶会等を行っている。

当日は我々のほか、つるぎ町の職員を招いての「地元の歴史についての意見交換会」や、警察官を招いての「詐欺に遭わないための講座、交通安全講座」等、数多くの活動に取り組んでいた。

エシカル消費については、まだまだ知らない人が多く、アンケートもわかりにくい等の意見をいただいたが、エシカル消費講座実施後は、「勉強になった」、「エシカル消費を知らず知らず実践していた」、「また来てください」等の意見が多数あった。

「中山間地域における買物支援についての現状調査」に係る  
エシカル消費アンケート調査及びエシカル消費講座実施結果

集会名	清水100歳体操	日時	平成30年11月20日(火) 14:10～15:10
場所	清水集会所（三好市）	参加人数	22名
県担当	西内主事・大代地方創生推進員		
同行	危機管理部 小椋次長		

エシカル消費に関する調査協力依頼及びアンケート調査 (14:10～14:50)

概要

始めに、今回の調査研究の趣旨を説明し協力依頼を行った。次に、一般送付のアンケート調査と同様の条件で調査を行うため、エシカル消費に関する詳しい説明はせず、アンケート調査を実施。ほとんどの方がエシカル消費について知らず、アンケートにも苦戦している様子だった。

エシカル消費講座 (14:50～15:10)

概要

危機管理部 小椋次長によるエシカル消費講座を実施。プロジェクターやパワーポイント資料を使い、15分程度の講座を実施した。

また、特殊詐欺に遭わないための予防対策等について、事例等を踏まえて注意喚起等を行った。

写真



結果

本集落におけるいきいきサロンは毎週開催されており、いきいき百歳体操やお茶会等を行っている。当日もいきいき百歳体操終了後に参加させていただいた。

エシカル消費については、まだまだ知らない人が多く、アンケートもわかりにくい等の意見もあったが、個々の質問にも時間をかけて対応し、ゆっくり説明を行うことで少しずつ理解してもらえた。

エシカル消費講座実施後は、「分かりやすかった」、「エシカル消費を知らず知らず実践していた」、「また来てください」等の意見が多数あった。

また、特殊詐欺被害予防の話しも「とても為になった」等の声をいただき、好評だった。



「中山間地域における買物支援についての現状調査」に係る  
エシカル消費アンケート調査及びエシカル消費講座実施結果

集会名	アイ・アイ・アイ	日時	平成30年11月21日(水) 10:00～10:20
場所	藤田商事総合ビル（美馬市）	参加人数	35名
県担当	西内主事・大代地方創生推進員		
同行	消費生活創造室 長谷係長		
エシカル消費に関する調査協力依頼及びアンケート調査説明		(10:00～10:03)	
<p><b>概要</b></p> <p>始めに、今回の調査研究の趣旨を説明し、アンケート調査協力依頼を行った。</p> <p>次に、エシカル消費についての簡単な説明を行い、アンケートについては後日回収する旨を伝えた。</p>			
エシカル消費講座		(10:03～10:20)	
<p><b>概要</b></p> <p>消費生活創造室 長谷係長によるエシカル消費講座を実施。「「エシカル消費」ってなに？」の冊子を用いて、エシカル消費の普及、促進に向けた講座を実施した。</p>			
<p><b>写真</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
<p><b>結果</b></p> <p>こちらの集まりは基本的に毎週開催されており、参加されている方も主婦の方が多くエシカル消費について知っている方が多かった。</p> <p>また、こちらの集まりでは、いきいき百歳体操の他にアフリカ等に「不要になった洋服を送る」といった取り組みや、美馬市脇町の「ミライズ」でバザーを開催したりと、多くの活動に取り組んでいる様子だった。</p> <p>エシカル消費についても、アイ・アイ・アイの代表の方から、「これからも積極的に取り組んで参りましょう」という言葉をいただき、更なる取り組みが期待される結果となった。</p>			

「中山間地域における買物支援についての現状調査」に係る  
エシカル消費アンケート調査及び東みよし町公共交通講座実施結果

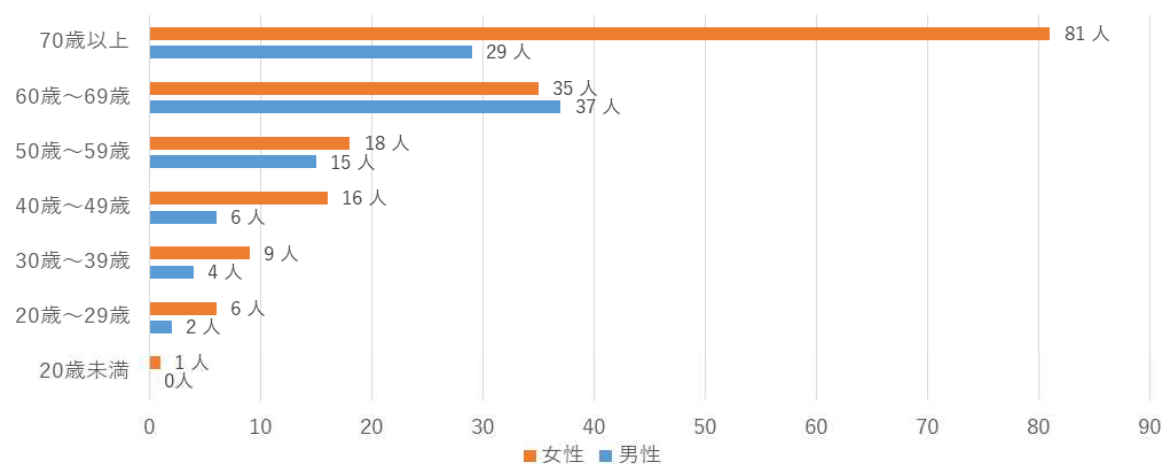
集会名	秋葉いきいきサロン	日時	平成30年11月26日(月) 13:30～14:15
場所	中ノ段集会所（東みよし町）	参加人数	13名
県担当	西内主事・大代地方創生推進員		
同行	社会福祉協議会 藤内局長、安宅地域事業推進員、東みよし町企画課 川原係長		
エシカル消費に関する調査協力依頼及びアンケート調査説明		(13:30～13:40)	
<u>概要</u>			
<p>始めに、今回の調査研究の趣旨を説明し、アンケート調査協力依頼を行った。</p> <p>次に、エシカル消費についての簡単な説明を行い、アンケートについては後日回収する旨を伝えた。</p>			
東みよし町営バスについて		(13:40～13:50)	
<u>概要</u>			
<p>チラシ「東みよし町営バス ご利用方法」を事前に配布し、東みよし町企画課川原係長より東みよし町営バスについての乗り方、運賃案内等の説明を行った。</p>			
高齢者移送サービスについて		(13:50～14:00)	
<u>概要</u>			
<p>社会福祉協議会藤内局長より、高齢者移送サービスについての利用方法等の説明を行った。</p>			
質疑応答等		(14:00～14:15)	
<u>概要</u>			
<p>いきいきサロン参加者より、東みよし町営バスと三好市の四国交通バスの利用区間が分かりにくい等の質問があった。</p>			
<u>写真</u>			
			
<u>結果</u>			
<p>東みよし町の町営バスと三好市の四国交通バスについては、お互いの乗客を取り合わないよう協定が結ばれており、利用者には分かりにくい利用体系となっている。</p> <p>高齢者移送サービスについては、現在利用できるのが、町内の山間地域に限られているが、今後は平坦地域についても利用できるよう、役場とも協議中である。</p> <p>また、町営バスとの連携もっており、例えば三好病院（三好市）に行きたい場合は、高齢者移送サービスでは直接行けないが、近くのバス停まで移送し、その後町営バスを利用してもらうということも行っている。</p> <p>公共交通講座については、「直接来てもらって説明していただいたので、わかりやすかった」等の意見をいただき、好評だった。</p>			

## 5.考察

- (1) アンケート調査及び、「いきいきサロン」での意見交換、エシカル消費啓発活動を行っての課題及び、課題解決に向けた取り組みについて

### 課題①

アンケート調査の結果、30代以下の回答が少なく、若年層においてまだまだエシカル消費が浸透していないと思われる結果となった【図1】。この結果より、若年層に対してのエシカル消費の普及、促進に向けた活動をどういった方法で取り組んでいけばよいのか。



【図1】回答者属性（2市2町 合計）

### ○課題解決に向けた取り組みについて

若年層への普及拡大への取り組みとしては、SNS（ソーシャルネットワークサービス）を用いた周知方法や、学校での授業等を通じての消費者教育が有効であると考えられる。

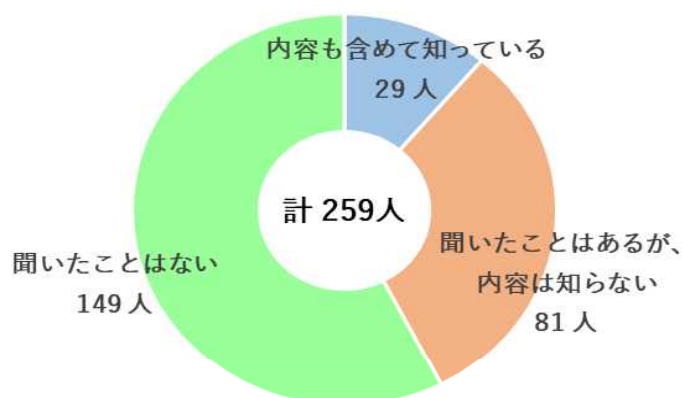
具体的な取り組みとしては、県や市町、また、エシカル消費に関する知識や技術を有する団体等を講師に招き、エシカル消費に関する出前授業を小学校等で開催する。

また、にし阿波の特色を生かしたエシカル消費の普及活動として、「食と農の景勝地」や「世界農業遺産」として認定された「にし阿波地域」において育まれた、そば米や、でこまわし（田楽）といった食文化などを出前授業等で発信することも、にし阿波特有のエシカル消費の地産地消に向けた取り組みとして有効であると考えられる。

こういった取り組みを行うことにより、幼少期から消費に関することをより身近に感じることができ、エシカル消費等の消費活動について関心を持って取り組んでもらえるのではないかと期待される。

## 課題②

エシカル消費に対する認知度調査において、「内容も含めて知っている」という回答者の割合が約1割という低い結果となった【図 3】。この結果より、エシカル消費の言葉だけでなく、意味や取り組み内容も含めた普及活動をどのように進めていけばよいのか。



【図 3】 「エシカル消費」の認知度(2市2町 合計)

### ○課題解決に向けた取り組みについて

エシカル消費の意味や内容も含めた認知度の向上に向けた取り組みとしては、今回のアンケート調査での質問事項「エシカル消費をより促進するためには、こういった取り組み、情報が提供されれば有効だと思うか」の質問に対して多くの回答があった、「生産・流通・販売などの現場からの正確な情報」や「信頼できる認証マーク」等の活用などが有効であると考えられる。

また、同アンケートの質問事項「エシカル消費の実践内容」において、多くの回答があった「地産地消」や「地元商店での買物」といった消費活動を、身近なエシカル消費の取り組み例としてエシカル消費に関する講座等で周知していくことが、普及拡大に向けた第1歩になるのではないかと考えている。

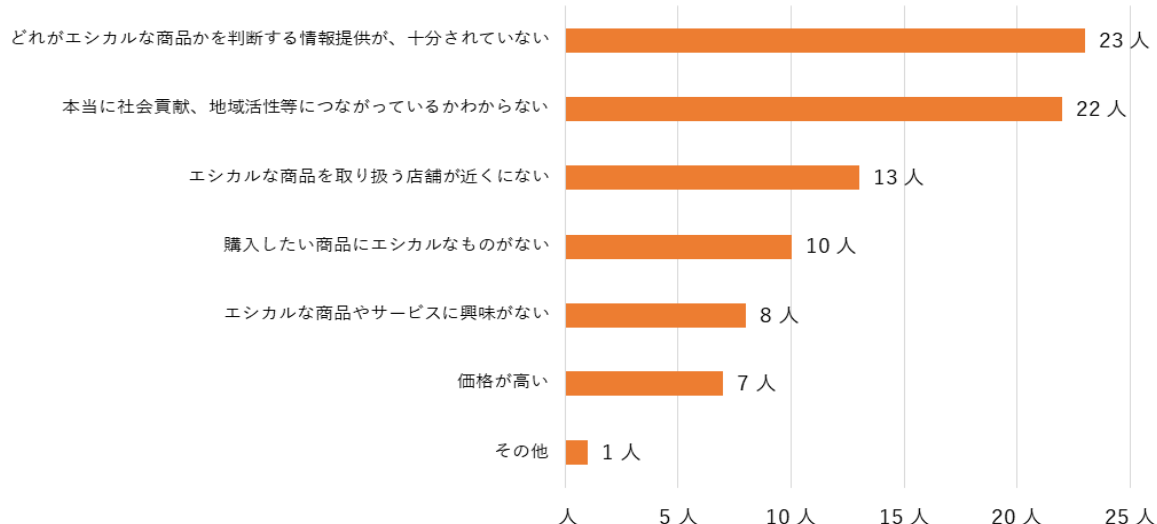
具体的な取り組みとしては、市町及び、国民生活センター等と協力し、エシカル消費に関する講座やセミナー等を定期的で開催していくことや、企業や事業者と連携し、エシカル消費に関するチラシやパンフレットを買い物客等に配布するといった活動が有効であると考えられる。

また、定期的に今回のようなアンケート調査を実施することも、取り組みの成果や新たな課題の発見等につながり、有効ではないかと考えられる。



### 課題③

エシカルな商品、サービスの購入希望調査において、「あまり購入したくない」と答えた人の理由として、「どれがエシカルな商品かを判断する情報提供が、十分されていない」や、「本当に社会貢献、地域活性等につながっているかわからない」といった回答が多くあった【図 23】。この結果より、これらの情報をどのようにして消費者へ伝えていけばよいのか。



【図 23】 エシカルな商品、サービスを購入したくないと思う理由

#### ○課題解決に向けた取り組みについて

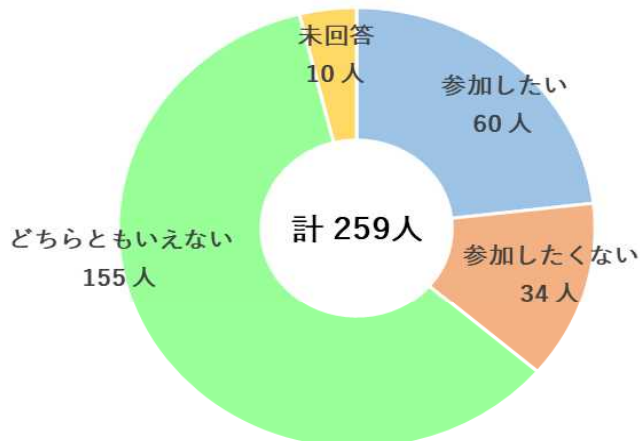
エシカルな商品、サービスを購入する際の「どれがエシカルな商品かを判断する情報」の提供については、エシカルに関する認証マーク（エコマーク等）の有無が一番の判断材料になるので、その一覧がわかるようなチラシやパンフレット、ポスターを作成・活用することが有効であると考えられる。

次に、「エシカルな商品、サービスの購入が本当に社会貢献、地域活性等につながっている」と、わかるような情報を消費者にどのように伝えていくのかについては、エシカルな商品やサービスを取り扱う企業や事業者が、考え方や実績などの情報をウェブサイト等を通じて消費者に開示していくことが重要である。

そのためには、企業や事業者との連携は不可欠であり、情報共有等を含めたより一層の連携が求められる。また、今回のアンケート調査で、「エシカルな商品やサービスを提供する企業に対しては、企業イメージが向上する」という結果になったことも伝え、エシカル消費を推進していくことは、企業側にとってもメリットがあるということを知ってもらい、協力を促していきたい。

#### 課題④

エシカル消費の講演会、セミナー等の参加希望調査において、「どちらともいえない」の回答が約6割で最も多い結果となった【図 31】。この結果より、今後実際に講演会、セミナー等を開催するとなった場合、この6割の人が「参加したい」と思ってもらえるような周知活動を、どのように取り組んでいけばよいのか。



【図 31】 エシカル消費の講演会、セミナー等が催される場合、参加してみたいか  
(2市2町 合計)

#### ○課題解決に向けた取り組みについて

エシカル消費に関する講演会やセミナーに「参加したい」と思ってもらうためには、エシカル消費の認知度向上は必須である。また、エシカル消費に関する講演だけではなく、その他の消費者問題と併せた講演会を開催し、幅広い消費者の参加を促すことで、多くの集客を見込めるのではないかと考えられる。

具体的な取り組みとしては、エシカル消費に関する講演会やセミナー等を開催する際に、今回の「いきいきサロン」での意見交換会で多くの参加者から関心のあった、特殊詐欺の被害防止についての講演会等と併せて開催することにより、多くの参加者を見込めるのではないかと考えられる。

## 課題⑤

エシカル消費講座については、参加された方に「分かりやすかった」等の意見をいただき、おおむね好評だった。今後の課題としては、定期的な開催及び、規模の拡大をどのように進めていけばよいのか。



「いきいきサロン」でのエシカル消費講座の様子

### ○課題解決に向けた取り組みについて

エシカル消費講座の定期的な開催及び、規模の拡大については、徳島県と市町及び社会福祉協議会、企業等が連携し、一体となって取り組んでいくことが重要である。

具体的な取り組みとしては、「とくしま消費者教育人材バンク」(※3)等を活用し、高度な知識や技術を有する専門家を講師として招き、地域のコミュニティ等の集会や自治体と連携した講演会などを開催していくことが、定期的な開催及び規模の拡大につながっていくのではないかと考えられる。

- ※3 とくしま消費者教育人材バンクとは、消費生活に関する様々な分野で、高度な知識や技術を有する団体等に講師として登録してもらい、要望に応じて、講師を紹介・派遣する制度である。

## (2) 東みよし町の公共交通における課題及び、課題解決に向けた取り組みについて

### 課題①

東みよし町営バスと三好市の四国交通バスの利用区間が分かりにくい。

#### ○課題解決に向けた取り組みについて

東みよし町の町営バスと三好市の四国交通バスについては、お互いの乗客を取り合わないよう協定が結ばれており、利用者には分かりにくい利用体系となっている。

これらの問題を解決していくためには、市町や事業者等が協議を重ね、利用しやすい公共交通を目指していくことが重要である。また、東みよし町、三好市だけでなく、広い範囲での協議が必要となってくる。

そのほか、にし阿波エリアにまたがって、公共交通を利用する際に注意すべきことや、よく利用する大きな病院や量販店等への各市町からのアクセス方法を記載した、チラシやパンフレットを作成し、広報等を活用して各家庭に配布するといった取り組みも有効であると考えられる。

### 課題②

高齢者移送サービスについて、現在利用できるのが町内の山間地域に限られているので、平坦地域についても利用できないか。

#### ○課題解決に向けた取り組みについて

高齢者移送サービスの平坦部での利用については、現在東みよし町と協議中であるとのこと。ただ、今回の公共交通講座で、こういったサービスがあることを初めて知ったという人も多くいたので、広報や町のケーブルテレビ等での周知活動をもっと積極的に行っていくことも重要である。



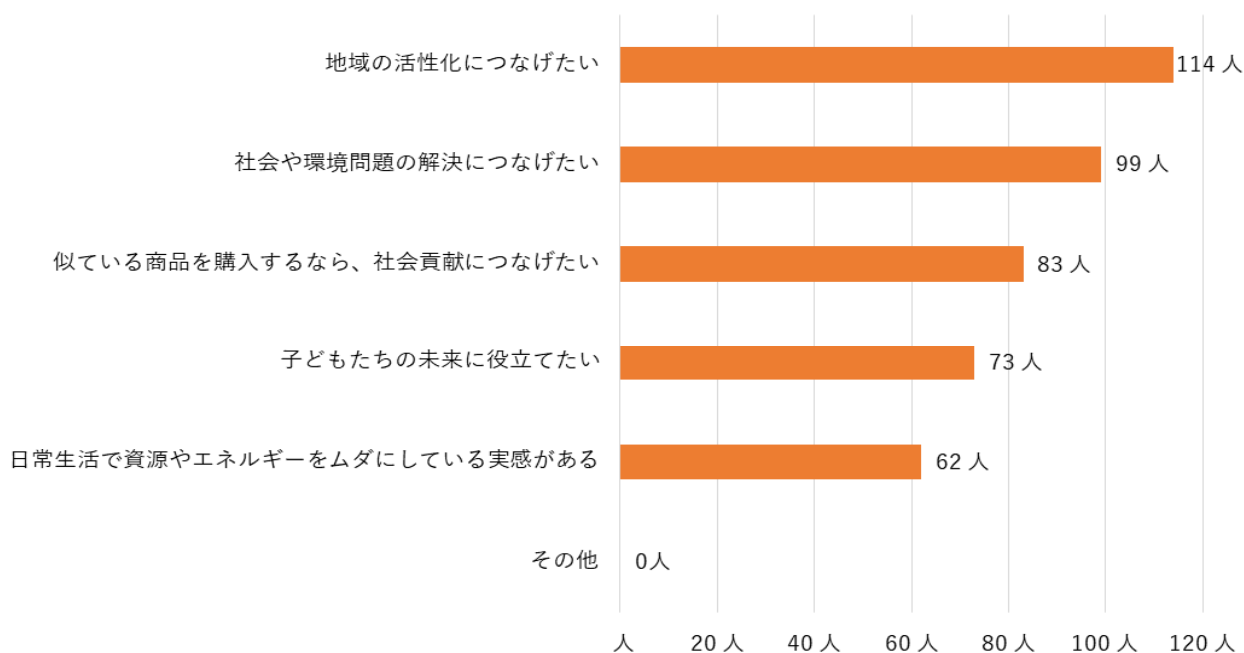
「いきいきサロン」での公共交通講座の様子

## 6.おわりに

今回の調査研究により、にし阿波地域においては、まだまだエシカル消費に対する認知度や理解度が低いことがわかった。しかし、エシカル消費に対する興味や、商品やサービスの購入意欲については高い結果を示しており、これからのエシカル消費普及に向けた取り組みが、重要になってくる結果となった。

また、今回のアンケート調査において「なぜ、エシカルな商品やサービスを購入したいのか」という質問に対し、約6割の消費者が「地域の活性化につなげたい」という回答結果であった【図 22】。これより、エシカル消費を普及、促進させていくことが、地域経済の活性化につながっていくのではないかと期待できる結果となった。

なお、今回の調査結果については、2市2町及び社会福祉協議会等と情報共有を図っており、今後は市町単独だけではなく、にし阿波として今回の調査結果を活用し、課題解決に向けた取り組みを進めていきたい。



【図 22】 エシカルな商品、サービスを購入したいと思う理由

# 別紙 1

## 「エシカル消費」に関する 意識調査アンケート

地域にお住まいの皆様へ

# 「エシカル消費」に関する 意識調査アンケート



日頃はお世話になっております。

徳島県西部総合県民局 地域創生部(美馬)にし阿波振興担当です。

現在、にし阿波振興担当において、「エシカル消費」※(別紙「エシカル消費について」参照)に関する認知度や取り組み意識に関するアンケート調査を実施しております。

つきましては、「エシカル消費」のより効果的な普及と、活動促進のために別紙のアンケートにお答えいただき、同封の返信用封筒にて**平成30年12月7日(金)**までに投函(切手不要)していただきますよう、ご協力よろしくお願ひいたします。

なお、アンケート用紙最終ページに住所、氏名をご記入いただきますと、**『にし阿波グッズ(にし阿波限定エコバッグ)』**を郵送にて贈呈させていただきます。

その他、ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡ください。  
ご協力よろしくお願ひいたします。

## 【送付書類】

アンケート用紙	1部
返信用封筒	1部
エシカル消費とは(チラシ)	1部

## 問い合わせ先

〒779-3602  
美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73  
徳島県西部総合県民局 地域創生部(美馬)  
にし阿波振興担当 西内  
TEL 0883-53-2398  
FAX 0883-53-2433

# アンケート用紙

## (注意事項)

•回答欄が□の場合は、☑でご回答ください

Q 1. あなたの性別、及び年齢(回答日現在)について該当する箇所に○をご記入ください。

年齢 性別	20歳 未満	20歳 ～ 29歳	30歳 ～ 39歳	40歳 ～ 49歳	50歳 ～ 59歳	60歳 ～ 69歳	70歳 以上
男							
女							

Q 2-1. あなたはエシカル消費(倫理的消費)という言葉を知っていましたか。(1カ所のみ選択)

- 内容も含めて知っている
- 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 聞いたことはない

Q 2-2. (Q 2-1)で「内容も含めて知っている」または、「聞いたことはあるが、内容は知らない」と答えられた方にお伺いします。  
エシカル消費を知ったきっかけは何ですか。(※複数回答可)

- 新聞  テレビ  ラジオ  雑誌  書籍  SNS
- 行政のウェブサイトや広報誌  インターネットサイト  イベント、講演会等
- 店舗の商品、広告、パンフレット  家族や知人、友人を通じて
- その他( )

Q 3. あなたはエシカル消費に興味がありますか。(1カ所のみ選択)

- とても興味がある
- やや興味がある
- あまり興味がない
- まったく興味がない



Q 4. あなたが商品やサービスを購入する際に重視する点はどれですか。重視する順に数字(1~6)を振ってください。

※特に重視するものがない場合についても、強いて挙げるならとお考えになってお答えください。

	順位
安心・安全	( )
価格	( )
品質	( )
デザイン	( )
ブランド	( )
社会や環境、地域への考慮	( )

Q 5-1. 日頃のお買い物(食料品、日用品)について、どこで購入していますか。最も頻度の多い所に☑をご記入ください。(1カ所のみ選択)

- 徳島県西部圏域の商店  
(美馬市、つるぎ町、東みよし町、三好市)
- 徳島県西部圏域以外の商店
- オンラインショッピング等の通販
- 生協などの食材宅配サービス
- その他( )

Q 5-2. (Q 5-1)で「徳島県西部圏域の商店」以外を、お答えいただいた方にお伺いします。徳島県西部圏域以外で購入する理由を教えてください。(※複数回答可)

- 価格が安い      品数が多い      品質が良い
- 営業時間が長い      交通の便が良い      接客・サービスが良い
- その他( )

Q 6-1. エシカル消費をはじめとする、消費活動(※1)についてどの程度実践していますか。(1カ所のみ選択)

※1 消費活動具体例・・(Q 6-2)の選択項目参照

- よく実践している
- ときどき実践している
- あまり実践していない
- まったく実践していない

Q 6-2. (Q 6-1)で「よく実践している」、「ときどき実践している」と答えた方にお伺いします。  
具体的にどのようなことを実践していますか。(※複数回答可)

- レジ袋を断る(マイバッグの利用)
- 地産地消(地元の農産物を消費するなど)
- 環境に配慮した商品の購入(エコラベル商品、省エネ商品、エコカー等)
- 被災地へのお金の寄付や物資提供
- 障害者の支援につながる商品やサービスの購入
- 地元商店での買い物
- 伝統工芸品の購入
- 太陽光、風力発電などの再生可能エネルギーの利用
- その他( )

Q 7-1. エシカルな商品、サービスの購入を検討したいと思いませんか。(1カ所のみ選択)

- とても購入したい       購入を検討したい
- あまり購入したくない       購入したくない

Q 7-2. (Q 7-1)で「とても購入したい」、「購入を検討したい」と答えた方にお伺いします。  
エシカルな商品、サービスの購入を検討したいと思う理由は何ですか。  
(※複数回答可)

- 社会や環境問題の解決につなげたい
- 子どもたちの未来に役立てたい
- 地域の活性化につなげたい
- 日常生活で資源やエネルギーをムダにしている実感がある
- 似ている商品を購入するなら、社会貢献につなげたい
- その他( )

Q 7-3. (Q 7-1)で「あまり購入したくない」、「購入したくない」と答えた方にお伺いします。  
エシカルな商品、サービスの購入を検討したくないと思う理由は何ですか。  
(※複数回答可)

- 本当に社会貢献、地域活性等につながっているかわからない
- 価格が高い
- どれがエシカルな商品かを判断する情報提供が、十分されていない
- エシカルな商品を取り扱う店舗が近くにない
- 購入したい商品にエシカルなものがない
- エシカルな商品やサービスに興味がない
- その他( )

Q 8. エシカルな商品・サービスの購入が、通常の商品・サービスの購入に対して、どの程度割高であっても購入しますか。(1カ所のみ選択)

- 同額  5%まで  10%まで  20%まで  30%まで  30%以上

Q 9. エシカルな商品、サービスの提供が企業イメージの向上につながるとお考えですか。(1カ所のみ選択)

- そう思う  そう思わない  わからない

Q 10. エシカル消費をより促進するためには、こういった取り組み、情報が提供されれば、有効だと思えますか。(※複数回答可)

- 生産・流通・販売などの現場からの正確な情報  
 公正な第三者による説明・情報開示  
 社会的な意義に関するわかりやすい説明  
 信頼できる認証マーク  
 印刷物(チラシ・パンフレット・生活情報誌等)による情報提供  
 その他( )

Q 11. エシカル消費の講演会、セミナー等が催される場合、参加してみたいと思えますか。(1カ所のみ選択)

- 参加したい  参加したくない  どちらともいえない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

住所、氏名をご記入いただきますと、「にし阿波グッズ」を贈呈させていただきます。

〒

住 所: \_\_\_\_\_

氏 名: \_\_\_\_\_

※ご記入いただいた住所及び氏名は、本調査に係る「にし阿波グッズ」の送付のみに使用させていただきます。

調 査 機 関

〒779-3602

美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73

徳島県西部総合県民局 地域創生部(美馬) にし阿波振興担当

電話番号 0883-53-2398

## 別紙 2

# 「東みよし町営バス ご利用方法」 のチラシ

# 東みよし町営バス ご利用方法



1

**乗るときに、整理券を取ります。**

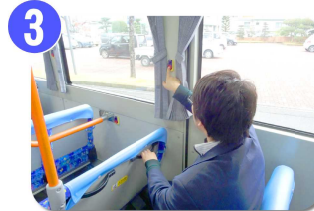
※整理券を取り忘れた場合、始発バス停からの運賃を頂く場合があります。ご注意ください。



2

**早めに席に座ってください。**

※空いている席がない場合は、手すり、つり革にしっかりつかまってください。



3

**降りるときは、ボタンを押します。**

※バスを降りるときは、バス停を通り過ぎる前に降車ボタンを押してください。



4

**バスが停まってから、席を立ちます。**

※危ないのでバスが完全に停まってから席をお立ちください。



5

**整理券番号を見てください。**

※運賃表示機で運賃を確認するために、整理券番号を見てください(ここでは18番)

乗なし	1	2	3	4
5	240	240	330	390
10	11	12	13	14
480	530	580	600	660
15	16	17	18	19
690	710	740	770	

6

**運賃を確認めます。**

※整理券番号18番の運賃を確認めます。(770円)



7

**運賃を支払います。**

※運賃箱に◎で確かめた運賃を入れてください。



8

**両替の仕方**

※千円札、五百円、百円、五十円硬貨が両替できます。バスが**完全に停まってから**両替してください。



## 運転手さんからのお願い！

平素より安全運転に徹しておりますが、やむを得ず急ブレーキをかける場合もあります。また、走行中に席を離れると転倒などの思わぬ怪我をする場合がありますので、走行中の車内移動はなさらず、降車の際もバスが停留所に到着し、完全に停止して扉が開いてから席をお立ち下さいますようお願いをいたします。

### ・ 町営バスの運転免許返納者割引がご利用になれます

対象者：運転経歴証明書の交付を受けている者  
お降りの際に、**運転免許経歴書を運転手に提示**してください。

割引率：50%（10円未満の端数は四捨五入します。）

※割引の重複適用について

障がい者割引・高齢者割引・運転免許返納者割引は重複適用することができます。  
なお、10円未満の端数は四捨五入します。

2つ該当⇒75%割引

3つ該当⇒87.5%割引

